

神戸市看護大学 COC 実績報告冊子
第 2 号

2015 年 3 月

神戸市看護大学地域連携教育・研究センター

緒言

平成 26 年度 COC 事業は、次頁からの報告のとおり講義・演習・実習科目、運営会議の開催、第 2 回 COC シンポジウム、第 1 回市民公開講座、COC サテライト北須磨活動拠点の開所、第 2 回 COC アドバイザリーボードの開催、8 件の COC 共同研究等、まずまずの滑り出しとなった。

地域連携教育研究センター教員・スタッフは、北須磨地域の住民の方々から多大なる協力を得られ、やりがいと満足感をかんじている。しかし、住民と学生からのアンケート調査結果では、本学の COC 事業を知っている住民は 4 割にとどまり、また、学生、特に 1, 2 年生の場合は、COC 事業が目指す継続看護や地域で働く訪問看護活動への認識は、それほど高くはなかった。住民の反応については、参加者の 8 割以上が良かったとの回答していた市民公開講座やシンポジウムのアンケート結果から、上記の様々な活動イコール COC 事業との認識が低かったことが原因であることが推察でき、今後、広報の工夫が必要である。一方、学生の場合は、低学年であることがその原因であるが、今後は、1, 2 年生の北須磨地域での学びや体験が、3・4 年次の実習において継続看護や地域在宅ケアの習熟につながるよう、4 年間のカリキュラムの中で地域志向性の意識づけに努力したい。

高齢社会はデメリットではなく、特に看護職には、施設や在宅等場所の如何にかかわらず看護本来が目指す患者や地域住民主体のケアを提供ができるメリットがある。COC 事業は、開学当初より本学が進めてきた地域社会の保健・医療・福祉に貢献できる専門職の育成をより強化できるものと確信している。

神戸市看護大学
地域連携教育・研究センター運営委員長

石原 逸子

文部科学省

地（知）の拠点事業

2014(H26)年度補助金交付概要

総額 30,836,000 円

内訳

物品費 3,707,000 円

人件費・謝金 19,480,000 円

旅費 776,000 円

その他 6,873,000 円

<参考> 2013(H25)～2017(H29)年度補助金交付(予定)額

2013(H25)年度 18,062,000 円

2014(H26)年度 30,836,000 円

2015(H27)年度 29,257,000 円

2016(H28)年度 29,180,000 円

2017(H29)年度 29,841,000 円

目次

| | |
|--|---------|
| 緒言 | ．．． iii |
| 2014 年度補助金交付概要 | ．．． iv |
| 1 章 2014 年度活動概要 | ．．． 1 |
| 2014 年度 COC 事業関連会議一覧 | ．．． 3 |
| 2014 年度 COC 事業の主な活動(進行図) | ．．． 4 |
| 2014 年度 COC 事業の広報・視察・事業説明の活動実績一覧 | ．．． 5 |
| COC サテライト北須磨活動拠点がオープン！ | ．．． 6 |
| 2 章 2014 年度 COC 事業による「教育」 | ．．． 7 |
| コラボ教育 | ．．． 9 |
| 継続看護・訪問看護教育 | ．．． 12 |
| 大学院 CNS コース | ．．． 14 |
| 3 章 2014 年度 COC 事業による「研究」：神戸市看護大学 COC 共同研究費研究報告 | ．．． 15 |
| 参加型評価手法による徘徊ネットワーク事業評価と事業評価ベンチマークシステムの開発 (代表者：相原洋子) ．．． 17 | |
| 継続看護を推進できる在宅支援室の体制構築に向けたニーズ調査と在宅支援事業案の作成 (代表者：石原逸子) ．．． 19 | |
| ボトムアップ型のネットワーク構築をめざすための実践的課題 ―実務者による「須磨区多職種連携を考える会」の活動を通して― (代表者：宇多みどり) ．．． 21 | |
| 健康づくりリーダー支援事業参加による身体機能と社会生活機能の評価 (代表者：波田弥生) ．．． 23 | |
| 家族による終末期患者の看取り体験を語る会の設立と体験のデータベース化に関する研究 ―終末期患者の家族・遺族支援プログラム(案)の作成― (代表者：高山良子) ．．． 25 | |
| 強い心理反応や精神症状を有する利用者や家族の対応に困難を感じる訪問看護師への 支援体制の検討 ―一般訪問看護ステーションの看護師を対象にした事例検討会と継続支援を通して― (代表者：安藤幸子) ．．． 27 | |
| 委託型地域包括支援センターに対する「地域診断」研修の評価 ―事業目標から見た研修評価と行政保健師の支援内容の検討― (代表者：都筑千景) ．．． 29 | |
| 認知症の高齢者と家族が地域で暮らす力を獲得していく過程と支援のあり方の検討 (代表者：清水昌美) ．．． 31 | |

| | | |
|----|---|--------|
| 4章 | 2014年度COC事業による「地域貢献」 | ・・・33 |
| | 学生の取り組み紹介 | ・・・35 |
| | 2014年度市民公開講「共に学ぶコミュニティケア」 | ・・・36 |
| | 2014年度シンポジウム「地域住民と共に創る、地域包括ケアシステム」 | ・・・47 |
| | 神戸市看護大学まちの保健室出前講座の実施 | ・・・57 |
| | 笑い与健康 | |
| | コミュニティ育成支援事業 | |
| | もの忘れ看護相談 | |
| | こころと身体の看護相談 | |
| | その他の社会貢献活動 | ・・・60 |
| | 民生委員・主任児童委員実務マニュアルの作成支援 | |
| | 須磨区民生委員・主任児童委員研修での講義 | |
| | 地域事業への参加 | |
| 5章 | 2014年度COC事業による活動の「評価」 | ・・・61 |
| | 評価部門による全体評価の概要 | ・・・63 |
| | 学生による評価 | ・・・66 |
| | 地域住民・連携自治体による評価 | ・・・75 |
| | 教員による評価 | ・・・81 |
| | 外部評価委員による評価 | ・・・83 |
| 6章 | 2014年度COC事業広報関連資料など | ・・・87 |
| | COC事業ニュースレター2014年冬号 | ・・・89 |
| | COC事業ニュースレター2015年春号 | ・・・93 |
| | 第73回日本公衆衛生学会総会 発表ポスター | ・・・97 |
| | 大学から地域へ 文部科学省COC整備事業：続報 (学報『回廊』第12号 pp.2-3 から転載) | ・・・98 |
| | 学内エントランス部掲示物_COC事業計画パネル | ・・・100 |
| 7章 | 2015年度COC事業計画 | ・・・101 |
| | 2015年度COC事業活動予定表 | ・・・103 |
| | 2015年度COC事業関連印刷物発行予定 | ・・・104 |
| | 編集後記 | ・・・105 |